

北栄町議会議長 飯田 正征 様

北栄町議会議員 秋山 修

平成29年度北栄町議会議員研修報告書

1. 日 時	平成30年1月11日～12日 1泊2日
2. 場 所	全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）
3. 内 容	<p>(1) 講義：「地域防災力を向上させるために」 講師：中林 一樹（明治大学院特任教授）</p> <p>(2) 講義：「平時の防災」 講師：鍵屋 一（跡見学園女子大学教授）</p> <p>(3) 演習：「平時の防災と議員の役割」 4人のグループがワークショップ（ワールドカフェ）の手法で、課題・教訓・知恵を抽出、共有することにより進めていった。</p> <p>(4) 講義と演習：「災害時の議員の役割」 上記（3）と同様、4人のグループでワークショップ（ワールドカフェ）の手法で、課題・教訓・知恵を抽出、共有することにより進めていった。</p> <p>(5) 事例紹介：「災害直後、復旧・復興期における議員の役割」 講師：小池 洋恵（熊本市議会議員）</p> <p>(6) 講義：「まとめと今後の展望」 講師：鍵屋 一</p>
4. 意見・感想	<p>(1) 「地域防災力を向上させるために」 ○地域の防災力を高めるには、自助・共助・公助の連携が大切。 ①自助が共助を可能にする。②共助が自助を促進する。③自助と共助が公助を有効にする。これらのことが必要と感じた。</p>

	<p>(2) 講義：「平時の防災」</p> <p>○リスク管理・危機管理の世界でよく言われる言葉「正常化の偏見」（自分に都合の悪い情報を無視したり、過小評価してしまう人間性の特性）は、防災にも通じていることを確認した。</p> <p>(3) 演習：「平時の防災と議員の役割」</p> <p>(4) 講義と演習：「災害時の議員の役割」</p> <p>○ワークショップの成果から</p> <p>議員が平時にすべきこと</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・多くの地域と災害協定を結ぶ、広域連携の拡大を図る。</li><li>・議会BCPの策定・運用が必要。</li><li>・地域コミュニティづくりのレベルをあげる。 <span style="float: right;">他</span></li></ul> <p>大災害時に議員が効果的な対応をするために</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・スタンドプレーはダメです、議員の立ち位置を認識する。</li><li>・議員は議長を通して対策本部と情報共有する。窓口は議長に一本化する。</li><li>・発災後3日間は一般町民と同じ目線で行動する。 <span style="float: right;">他</span></li></ul> <p>(5) 事例紹介：「災害直後、復旧・復興期における議員の役割」</p> <p>本人は防災士の資格を持った市議会議員です。生々しい体験談でした。自治会長、自主防災代表者、消防団長、自警団長とともに議員も防災士の資格を取得する必要性を強く感じます。</p>
--	---